

植物多様性センターの「エゴノキのゆりかご」

エゴノキは白い星のような花をたくさん釣り下げて咲く雑木林でも人気の樹木です。じつは人気があるのは人間にだけではありません。若い実にはエゴサポニンという魚毒性のある物質が含まれてはいますが、多くの虫たちが葉や芽や果実に産卵して子供を育てます。この時期、園内で観察できる可能性のある種類をご紹介します。運が良ければ、おとしぶみを作成している様子を観察することもできます。



おとしぶみ: エゴツルクビオトシ
ブミの揺籃 円内はオス



エゴノネコアシフシ: アブラムシ
の虫こぶバナナの房状に膨らむ



虫こぶ: タマバエによる産卵で
おできのように膨らむ



エゴヒゲナガゾウムシ(メス): 未
熟な青い実に産卵する